



学校法人川副学園  
博愛の里こども園

令和6年度  
No.15

令和6年 7月 8日  
文責：五反田 康子

# 博愛の里だより

元気いっぱい やる気まんまん 笑顔にここにこ

本園のHPです。  
カラー版で拡大してご覧ください。



先週の14号に載せた記事に**素敵な続編**があります。園で見つけたアマガエルを触ってもいいかという話。・・・数日後、エントランスを通りかかると「園長先生、ほら、カエルだよ。」と声を掛けてきてくれました。「飼育と観察」という図鑑でカエルの飼育法を見つけていたのです。嬉しくなって、あの後もルールを守っているかを聞くと、「ちゃんと石鹸で手を洗っている」とのこと、そして、「でも、あの後あのカエルは、水に逃がしてあげたんだよ。」と。図鑑をめくっていきながら他の生き物にも興味を示していました。また、それを見ていた子も図鑑自体に興味をもってページをめくって見ていました。素敵な連鎖のお話でした。

## GOLDEN TIME

G  
タイム  
じい

じ：自主的に  
じ：自立・自律して

じぶんたちで

G：遊ぶ  
Gano  
G：協働して  
toGether

じゆうにすぎず

先生の頭 ×  
自分の頭 ○

G：学習（学び）  
Golden Time

じかん

G：見守り！  
Guard  
必要以上に  
干渉しない



「予測困難な時代」を生きていく子供たちに必要な「自ら課題を発見し、仲間と力を合わせて、主体的に解決へ向かっていく力」のために…

7月から、園では「Gタイム」を導入しています。「Gタイム」とは、子供たちの主体性を育てるため、まずは自主性を高めようという試みで、子供主体（個別最適）の進歩的な教育・保育方針です。

本園では今まで、なじみの深い「計画保育」を行っていて、担任が立てた計画に沿って一斉に教育・保育活動を行ってきました。同じテーマに沿って教育・保育活動を行うのでみんなが平等に経験することができ、集団生活や人との関わり方のノウハウを学べ、我慢したり人に合わせたりといったスキルや協調性が身に付きます。活動のねらいが明確でゴールがはっきりしているため、一人一人の成長や発達状況を把握でき、やり遂げた時にはみんなで達成感を味わうこともできます。一斉に指導を行うのでトラブルも少なく、また、小学校に上がってから子供たちが戸惑うことなくなじめるというメリットがあります。

一方で、保育者からの指示待ち（受け身）になりがちで、自分で考えて行動することや自由な発想で表現するといった主体性、自主性が育ちにくいことがデメリットです。ねらいに沿っていないと保育者は子どもに指示しなければならなくなる場面が多くなります。

一言で言うと「Gタイム（自由保育）」は、「自分で考えて自主的に行動できるようになる時間」です。自由に行動させることで好きなことを自発的に行うことになり、熱中して遊び込んだり工夫したり…。自主性や積極性が養われ、想像力・個性が伸びます。Gタイムに慣れてくると、思い切り楽しめる分、きっと子供たちの満足度も高くなるはずですよ。

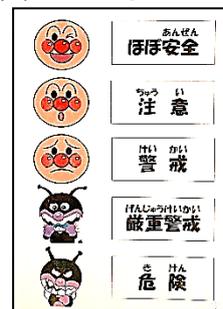
本園ではGタイムを適宜取り入れながら、保育者でしっかりねらいや計画を立てた上で教育・保育活動を行っていきます。一斉指導以上にしっかり見守り見取っていく必要があります。臨機応変に保育者の専門性や経験・力量が問われる手法でもあるので、タッグを組んで「子供ファースト」で張り切っているところです！ 長い目でご期待ください！

# 7月のお誕生会



■ 2日(火)は前日までの気温と打って変わり、**熱中症情報**に初めて「危険」が、その翌日3日には佐賀県に「**熱中症警戒アラート**」が出ました。

## プール遊び



↑ 曲に合わせて踊りながら準備運動をしているゆり組さん。この後、以上児全体で「プール使用上のお約束」の話がありました。そして、グループに分かれて交替でプールへ！ みんな大興奮、黄色い声が上がっていました♡

■ **Gタイム**で活動している様子的一端です。以上児全員が、ホールやクラスに分かれて好きな遊びを選択し遊び込んでいます。 場所表示ボード→



そこには、各所に、自主性を高めるため手や口を出し過ぎず、個別最適に見守り声掛けする保育者の温かい眼差しが。子供たちは放送に従って、「給水タイム」や「お片付けタイム」を行っています。まさに **Greatタイム**です。もちろん「英語遊び」等の時間も確保されています。

ぽんだ教室も盛況です。道中暑い中、ありがとうございます。教室は涼しく冷えていますよ。



どのコーナーもとても楽しそうで写真が選べません…。  
運動会の練習は各組「1日30分間」で「できるところまで」。  
Gタイムと調整しながら行います。